草用 定期敘勳

表][聯絡中運躍

海鷲の精鋭、敵機撃碎へ出撃(『經緯環境質量影響)

赤軍

大部隊を剿滅

るべく猴鼠祭団協の設定を見る

情報局審議室諮議

バン地區獨軍の大戰果

場を 猛爆したほか アソフル沿岸で、敷岡のソ場縁送列車を捕煙、貸車八十橋以上を爆碎してあるる

明以休息

散機群と激烈な空戦を交へ其の四十九機を撃墜せり、(代4九日十七時)帝國海軍航空和移は六月七日軍職機の

必死、斬り込み戦法 我等その闘魂に應 四十九稜を血祭りに上げた、しか

わが方に交も欧田的な販果を強し この日わが堂人の大橋除は飯屋 へおのである、本空中販でわが方 方は飛行場、格納庫など数軍事施 もこの間にあって厳俗網々のわが 本字中版において特記すべきは

〇、カーテスト四〇、グラマンロ 上つたポート・シコルスキー 10四 る

h

道

つ固き決意の

題き熱田神宮に砂雅して五月十九

を挟翼し躍る道であると首はねば

は私の心より喜びとする、只この

くすることもに大師心に調か量速 ころ 大なるものを自愛し 得だる

て物心兩面に重る便命に立ら國家一既隋を紹介すると共に各方面の意

| 脚を座ってその英態に限ふべく時| 方も必死であり敵もまた必死であ **一般な空中取を交へたが、山本元** 一六など欧が新鋭を誇る歌励機と

朗かに次の如く融っただから簡単に話すかね』と至って 年の日時を經過してゐるので天機一時され同十一時宮中に勢内し、親・小磯今回の上京は就任後約一ケ一郎を了してのち廿四日理職を登し

を持つて來ぬが、それでは蓄君が 国際の流しい時間を聞いて展図車 率同と朝鮮管内の狀況突上のため であつたことはいま更申すまでも一約一時間に買り朝鮮の質情に関し

樞密院本會議

九日拂曉戦爆連合の大編隊をも

して福建省建甌の敵飛

【〇〇基地九日同盟】

情を試ぐ同飛行場施設、滑走路などを完置なきまでに爆弾して全機無事節遭した を急載病烈なる爆撃を行つた 行場に、投到し、原然なる地上耐火を催して巨躍の雨を浴びせ歌が本土空襲の基地として勃動に設 氾水を猛爆

用物操御蟹の殷下ン

なことは云って唇れぬ。けれと 取してゐるから認々などと情報 ちぬ筋合となる。勿臓立態はほ 職場に於て夫々の事情に限じた の注意に一切の質問事項を被応 めようとすれば或場 に一億種力の結集を図るべきも れば職場、特場によって重監的 べりを見れないことである。古 らず、先づ率あらる〜者の身に して指揮者は叉根本の精神を認 京城府の區制

る。今回の區制質施は現在の京 も河に歴費に堪へぬところであ

す影響は今後刮目して待つべき も最近は百廿萬人に上り、明年 動員事務、國民総力運動等の要 州の再新は勿論、決賦下國家語 **治經濟の中心であり、その人口** 一個兵制度貨施を控へて此種開

が陸軍航空部隊は六日黄河南岸の氾水(上海九日韓同盟)八日洛陽よりの來館によれば、わ

光る眼には國個本義の透磁と滔

下開端長室に少部中は密は

能の刷新強化を期しさる四

の密接なる事跡を處理するので 衛生、各種社會專業、學校兒童 事、各福證明及び飯税事務を初所の扱ふ項跡は戸籍、留留、兵 ある。具態的に云へば今後區役 部力運動、貯蓄模断、防空 感激をもつて選出したのであるが 天観に咫尺し管内階般の事情につ るのに明緒言長谷川台剛総督とと き製上、個々有能き御下間を拜し 民任以來一年ぶりに機能を得て

る部間が読る多いのである。後一時、物的剛上をはかり半局をしてる部間が読る多いのである。後一時、物的剛上をはかり半局をして精神 かは府尹の下にあって、府尹の 職権に属し直接所民に利害關係

島ルセツル鷲海

内廿機略隊の蘇々たる限果を駆け

日南太平洋空の第一線を陽子とし



チン新内閣の関係は関相ホルへ

こなれ胃腸病を癒

感覚につき八日記者圏に対し次の 後四回にわたる厳峻戦の經緯といれる最後では引続き ペルリン八日同盟』獨軍當局は

の本質を深く配置しつゝ感力結集 は勿論、明鮮の有する經濟産業上 確立のために邁進せねばならぬと くの人々と會見し、朝鮮に於ける

消及び質慮界に活動しつくある多 大臣以下各閣僚その他政治、經

二萬七千喪失 英軍の損害

さて襲上申上げた外、東係総理 暗君に一宮希望を申述べれば内地 における暗國後最初の報告演説に 電=英語相チャーチルは八日下院 機會に朝鮮に於て報道順に排はる 【リスポン八日同盟】ロンドン 統領の政策を踏成するのではない な欧明が優表されたのみであるが

る傾きあるは西だ道像とするとこ の朝鮮の延情認識が概して遊泳な と述べてゐる

磯總督、下關で記者團に語る を切配してヒまぬ次第である ため、賭君朝鮮質論界に於ける人 人の今後の努力に對し一段の強起 双政會では複雑音との連絡一 込者は左の如くで八日の総務台 の観嘆することに決定、過段観 に翼政入會勸奨の問題

こ前最高階級に直瞰する粉融器を一が思想、位似の激化にとらなひ今月間段高機構の改組を賦行、新た一項に関する企業新聞に営って來た ◇家谷佐平氏(柳木社常務理事 一面々で入城の一般を行って、

関膜の錬成など全般にわたつて質 總督府辭令(八日) 次の入會者で殘餘申込む 四本武志郎四本武志郎

あるが、数千年來の歴史と傳統で

七號月六

消化 食慾 ノルナン製物 促進 増 進 **房藥井新**目丁二週門大闸府城京**元齊版鮮朝** 历究研學化藥實績 · 南川品市京東 町現標用大



「アエノスアイレス八日问盟」 右翼的な傾向 亜新内閣の性格 のてなるために容易 にニコテン中毒に催 てるるが喫煙家は既 でも知つ な事は誰でも知つ に禁煙の断行ができ

を す作用があるが同時 が解消される。故に 「ラクトフラビンと 十四銭五圓三 なづく」のため煙溶 十五銭で薬店 しある。二圓 から す作用があるが同時 が解消される。故に スト菌 0

煙道 の毒 を消す

RSV赤軍狙撃兵廿五個 における前後四回の大概滅威に

ベルリン八日同盟】郷郷営局は

期 0 朝 鮮 文 學

では、 ではいく、この窓助制にあって、かく野和を残ら来ったととは、まさに著者の服务の はいく、この窓助制にあって、かく野和を残ら来ったととは、まさに著者の服务の が対点を最も深刻に階級した一人である。著者の級民的自僚の然らしむるととろと 解表の過ぎな過ぎるとしては向より、能誌の影響機能といる外部基づもあって、**物機制制**

〇一二蓮門化光府以京 社 文 人 社 文 人 置三三大八二城京普景

五五

著瑞載崔轉 換

學職細数者中より間故、

職に動加せしめるため民間各然の

年回常選挙問題を派放、審題等的 として多大の成果を收めて死たが

階男

記録に沿したことは終

朝鮮統治の展本方針は二千五目

許で機び人選中であったが、

日東京へ寄き直らに参内、天機を一念遊いされあるものと無され数項。 にあらず、朝鮮二千五百萬の無上 に設上當事者たる小磯一人の光泉 **側部に朝熊酸内炭泥薬上の用効を「弾力な一象」たりしめるにあるので「として安づ中央における指導者な「下側にて関田や温賞象」で機楽「八粒絵字の関基に選進する日本の「救資施に置い路神的京稟訓練方法** 眞の盟友へ指導の覺悟

しく天顔に咫尺するの光集を得て

九日朝特急『富士』で下嗣著、摩 の全身を洗ひ、沿線の大地では個 の夏の朝まらけ快迎の兼風は総督 除地のあるのはやむを得ないが、真の島國臣民たるの精神的陶冶に 内地同胞が朝鮮の使命と地位をよ

総紋のない均距版土造の興業な姿 名つけの誤解に、酸刈りに獣々と ・おつと見入る熱悸は多忙な滸 是完盛の質の盟友をらしめるやうあげ、われしくも半鼠人をして図 地に抱込んで異ひ協力結集の質を く認識して一日も早く無差別的境

電兵制度ならびに海軍志順兵指一電日本の成力を説祭して隔離した に指導して行く配管である | 日東省署の外妻によし、召覧員に万 松井市長等となごやかな會談の後 長室から林霖暗店を訪問中部社長 なほ小磁船質は漁足を施更し

審議室諮議を設置 任建軍司政官 (三四) 冬島衛之死、内川和三郎、 陸軍司政官

【東京電話】情報局では職時情報 | びに室附情報官をもつてこれを様 成され情報、質像の基本的重要事

情報局强化へ九氏簡拔

健態廣洋良

自植作夫表

時的間に合せ的なものでなく、 運動に外ならぬのであるから、 するこの戦争を契機として、鼻 」の生活様式の革新は決して一 うするとそこに超る原頃は却つ て一日を争ふ威力増照への闘ひ もないとは云へぬであらう。さ て翻一主義の映覧は、動もすれ ス消化下痢を起すや**ラなこと**

ぬのである。既に決戦生活への 再項として思ふる時は、動勢の うか。然るにこの取録は長い れを徒らに耀列的に堪示して半 感しては、絶對に倦怠を感じな 日はいくとしても時日長びくに 体限行されたのでは、 らうレダー級関
民としても、こ かい古人が困惑な言能はぬであ

一世紀二

底とか食生活の決取化等の物的 決取化として職場持場の継載起 職者の助員等があり又他面天 動の強化、満掃整頓の徹底、

は取力増强の本質的更付をなす

る。

帯ふい央戦主話の

踊立こそ れが決定の上は各地方際盟に指 の建設的意見を難し、強ってこ

生活協議會を開催して、

大つ園民生活を根本的に切換へ でする無弧が一般に悪化しつ に於いては大政翼獲者が死月 整然のこととはいへ利に類は あることは、死職段階に関す きらと思ふのである。即ち内

(一)英威生産の完後、二)央城生 単生活の徹底を期さんとし

ことなくしては、聖威完盛の八

大國家計畫も所能無絣に終る俱

活成股に亘つて殆ど無数であり 数草映画を要する事項は日常生 て一個の概力を結集すべきの秋 農園興亡の開頭に立つて、今

糖膜が八日の大配率戦日に決断

創意ご工夫に就て 部隊はもとより盟軍少年飛行兵後 き個みである

說社

版の御資格をもつて御成り

の等しく認めるところであり、 大東亜歌野下墓埋の弱々たる歌

陸軍少年飛行兵學校の光榮

られ親しく同僚政治の實況を御監

関係深き圏軍少年飛行兵教育に特は燃として聞きその重要性は萬人 新に御精励し給ふが御職務に、果のうちに陸海ば航空部隊の武威

畏し久邇宮朝融王殿下台臨

東京電話】長くも久遠宮朝駛王

島群クルフスと

的攻略に出て敵の本風ルツセル

すが、「熱よ激烈の度を深めて來え

一基地を逃破、敢然激起降の初

中の問数然としてよく所員を指揮掌握し、 に認到何酸し猛烈なる集中財職ならびに手量競技権を行み、 ではプレーをよっています。 **郷し、鹿ちに出跡戦争中なりしが、よく欧宗を寂聴し、戦丸郡さき保級所異代理寺局兵長は敵の通信級路秘護と、もに所員を** 寡兵、五百を撃退す 部下は殿崩に命令を選 なる白兵力を發揮して任務を全うし通信兵の本領を發揮せるもの 脚し積極界戦なる悪蛇の下、防負一同飛園なる歌遊を保持し出烈右の行助は平赤隊長以下の跳蹤をよく登場し兵長の機闘よく歌を 網路保守の任を全うし併せて陽明堡の治安を回復せしめたり 趣をもつて速かに希修に出動し解脱より救援の保線氏と協力して 協民長もまた町隊をいるも残除の人員は敵撃退後松原上等兵の指 といふべく、保線兵の鎖艦とするものなり

機能と手組織をもって総拗な抵抗して屋町伍長に昇進したを襲した。しかし国際を告む敵は「毎兵は疾動技能により六日附を **趙信部隊精神を遺憾なく發揮**

魔面局関西による四月中の鮮内郎 **卸賣物價** 客月中鮮內 民間保有の石油

た〇〇通信隊十九勇士の奮競狀|時敵中にあって強威中の堀川文夫

上等兵(艦島殿)は手榴戦の破片を

版友の死に消滅した勇士たちは死

を練返したがわが肉薄攻壁に医野

精の九・九%で、低落せる 奴骸アンモニヤの〇、

總督府で現物を確保

勝入、統制會社では鮮内三十店 の特約店を通じて、これが配給 を行つてゐるが、七月一日以降 を行つてゐるが、七月一日以降 細則については目下本府において一石油財政に伴ふ朝鮮石油財政に行る朝鮮石油財政施行 織ひがある、而し二段播、陸苗代 三酸酶へでこの點本年は心強い、 徹底により馬鹿苗なども見當らな いが、水張りが多過ぎて消散弱の 田代は開道とも大艦良好で消費の のため東上中の櫟木朝頭社長は九

〇〇郷際長は総島前國兄事に任物 関に変ねてある鬼物を懲管府にお

いて確保し、配給に既全を期する

し通信部隊精神を消滅なく登埋し

るが、これに順限して朝鮮におい 一日から質施することになってゐ ためで政府は石油の磁質制を七月

つた、扇兵よく五百の大敵を整退 天白む四時わが反原は成功裡

愛知殿)以下十九名の萬士は京

三男兵長とに全く総崩れとなって選走、 移うた、さしも頑張だった歌

せる現物を開鮮石油統制會航で 【廣瀬龍暦】内豫衛では不時の窓、簟であるが、平野郷は多少不足すまなはも劉治から配給に至る現 は竹が木松屋生日誠時78日 動員で大概各類とも不足はない観からの総織や婦人のことになつを 明の別立され、端一ケ年になるがそ一般の別立され、端一ケ年になるがる。一大、附組巡查等は昨年四月一日のた、附組巡查等は昨年四月一日のの別立され、端一ケ年になるがそ一般の別立され、端一ケ年になるがそ一般の

で刺し殺し、更に三人目を刺し

に肚烈な最期を遂げた周川文夫上 部下に對し八日質嗣を授與してそ

機帆船

助豫質操作に萬全を期するため | 金として基本金に本年度より向う | 金織所では、十二日午後一時同所

に駆機を抵付かるとした販兵二名 | 今年度は胎型の帆撃を整備大型化。

部市)は左大腿部に資通銃前をう

守を命ぜられた生産一等兵へ京

帆船のあ計選型造を行ったのに對

一八年度計畫追給は十七年度が機 した百六十トン級、百廿トン級二

し、計器を綜合化するとともにそ

の主力なる機帆船の船型をも駆逐

人のほど一部の建造調當の内示を

の必要にもとづく自由型にした 水酸跳と協議中で近くその量が決 型に決定するとともに漁船をも計 変的に建造することとなり、目下

このほか辞百トン級〇〇後、

欧頭自兵職を展開した、電話室

の船型變更 十八年度綜合計畫造船內示

シブロコンデン船三百トン数の の要をも作業的に超過する を こと たなつてをり、能線をも能散化 解 すべく目下真協変を立案中である。 数個局では右線合能扱の個 高、数個局では右線合能扱の個 には一般であるため環境等 渡船買決定の動向を見極め國軍神 適船所表彰式席上において内示分(約半分)は昨年八月の優秀一川に分つとし、すでに第一期

・ 193 と よりこく 10 kg ー 別に分ったし、すでに第一期 一期に分つとし、すでに第一期 一年を後ず第一(六月―九月)第一

を確認せり、その認識において週川伍莫は地烈なる職死を案件寺を確認せり、その認識において週川伍莫は地烈なる職態と保護所入し数名を創設するとともに孫矢よく数十倍の概を職退し保護所 を慎潤、神戸の二ケ所で開くこと 総督府の墜端計畫委員會委員とし一るだらう、然しこの方面も他那か一 一去る一日來出張中であつた金組 に関北関道の建築實際開査のた

方で低床が各地に見られたが忠北 として遊跡してあたが成績も良好

中の所。田中政務總監は東上を前

一層の均産を確し、一般の均産を確し

にこれが報告領政のため九日正午

防献 金

機器強を健展的に解消し、これと

總合計百

京商議員總會京城商工

けてゐる 本社寄託献

損失を度外視

船舶輸送に萬全を圖る

「鎌崎町道の日本河船の湖南に出席」 英田を掘出することを決定した、 て設立され、一般時下海の輸送に活 同接映會は本年一月四日階窓で決

活躍せしめる側押的事流である 合版されて海の輸送師に挺身する

勝臨時秘密に對する代表出席者並 **ベれ開催、本月十五日開かれる朝** に役員質。同二時競員恐脅をそれ

こと、なり、このほど朝鮮、台殿

就後の行政遂行に完璧を期亡

流線の微備知識を植付けて決取

を開催、十七年度収支決算版に十級維密服會職器に本年度定時部會 ン可決、新たと原材料の共同購入 **絲組物工業會** 朝鮮祭 九日午後二時から

旱害對策は萬

忠南北の苗代は良好

期間機六分である ての他を附留するが今期配盤は耐味五卯定時総額を開催、決算兵售

出來てゐるやうだ、網は各地とも 場、競山の動報隊等で萬全の策が

競芽は非常に良好である、

これから後の適期刈た」 官民時 間後の適期刈取週間と定めて部落 麥刈り始まる

> れたともよくある。私はいつも か少い、持ち込む嘘が無い、

はゆる文化の乏しいところ

かれる、 鋭鰯である。 其上用金

のぬ指導俗跡に神虚那代を被め継 各層の全的協力と相俟つて水も漏 盟員の自殺的活動を促すと共に 日課日帝籍三郎鑑 石管立新紡工新柄 金三人のなるできる

に過酸來各道圖樂質醇燗査を依賴

選(忍)渡邊(墨)孫永恩の四氏 樂計器委員留委員のうち松本、渡 總督府では選業再編成のための政

報告を聽取 總監、四氏の

三の感想を強くたい。 味で今迄眠って來た人たちに 彫刻は 立地に関する 感覚であ

一層の構造をお歌め

りはせぬかといふことを。

思宗れてゐるところに関情があ

送つてゐる、今年も 乙ゝ数年來農繁期 よつて其美しざを更へる。主とし 無数の級から成ると共に時とぬにる。級と光の感慨、而も其邊相は 人間をモデルにして人間の指と

田柄の手牌ひをし、内地から感謝 生命の美しさは、電影数の領域に る彫刻であり、大根や周歇男の間 9名。形の総綱、人間、助

であった。影狐に関心を持たなく 郷である。

推古佛は人間の信仰 精進によって創ら れた 世界に於 鎌成寫真展 や島青年の 徹点制質施 。能に「錬成する牟島青年」(化明鮮緑難部では次回後

多輔治體

北京原株式河北葵山 監北京原株式河北湾市

東下次郎八昭和拾八四年大郎八四年大郎八昭和拾八四年大郎八昭和拾八四年

が見る。 敬介ヲ昭和拾八年朝鮮帝山原設株式

日歌壇 吉井勇進 文化だより

人間は、何時の間にか晩齢に

◇七月一日白系對切豫定の記錄文四時、密報冊段 題人梅、息柳、幽目十旬、 | 時半滅信窃樂會館で開催、筆| 藏惠千岡片 くときゆぬるく 野歌日くのこう かい

安産のために

段の手思ふ注射うつ看

います。 ・ はいる三越三階社交経で催す、 ・ はいる三越三階社交経で催す、 ・ はいる三越三階社交経で催す、 ・ はいること

ワタカルシュム錠

女化といふものは、そんなも のではない響である 絃楽閣が 本社の後援下に 十一日 人を糾合して組織した京城交響管 目的に半局管絃樂界の代表的樂壇 公演を催す、指揮は黎安正男氏、 金)年後七時府民館で第三回目の 女、第二組曲序曲『マルタ』リヤ舞曲第五、六番、アルル 樂園の公演の普及を京城交響管絃繰正敞影 第四十一番、ハンガ

ね欧」では翼独自が長谷川伸氏に る日本移動浜脚線盟球艦『くろが 『六本の規』を同時に初上派する 委嘱、盛き下しの供木運動用脚本 くろがね隊
朝殿部隊及

〇二/で輪ス 〇八川・松川・水式の世の東 ・一部には、一部の代人年四月を作り田 田のは、昭の代人年四月を作り田 加州町六六番地ノ武田市七年拾月沿五日





推住版《昭和指八年 到 (武)的社员员

比較可以此一時和希

食を進ませる動悸、息切り 察香・犀角・熊脇・牛黄・魔珠其他配伍の「敷心」が目を測はれる、紅雕や張精動物のホルモシ精膽、古ぶの鼻淡霧道、並に現代ホルモン薬理上、優れた 職"的 から丈夫にする るりれ 、品切れ時は直接本舗へ 労三団五〇、三週分五國 を 答案 京七二六 で ・ 京 市京楼區西八丁堀二丁日十一 東 京 市京楼區西八丁堀二丁日十一 「心臓の手笛と食養在」 -夕朝

ñ

統制法を施行、その輸出入統制係

米穀法を廢止し新に数

こなった選系
部連にまで
前越した
一水池
る、それは
明鮮
施芸郷
湾里の
移り

が悩んで來た最近の足跡を振り返

駅離にとつて正に歴史的意味を持 た弦然の措置ではあるが、脚梁

、るであらう、いま半島食品政策

食物管理は流通部門に常いて統制 形骸が特別強計となるに他ならぬ **蒸管理の質施であり、その財政的**

階を經過し今日に至ったことであ

食物統制 時代と 大きく三つの段

許可制(米服法を改正)をとつた を示し、竪六年七月、米駿輸出入 は既に強べた近く資質の面景的図

恐慌に指き込まれ過剰米に苦しん **副盟作飢働と呼ばれた國際極海の**

旱害を轉機としだ時代、次いで十四年の

形態は極めて强力

歴史的な政策の轉換

配を建設し移出統制に着手した、 盛し平均化する陸業食庫、商業倉

がし昭和五年秋は内地台渡とも

郷立をみたのである 既が置かれ食物器給税制の石政的 行され統制組合による自治管理時 立至った、次いで内外地共通法と したものだが、結局昭和九年の直

よって問題は解消したが、統制支那事酸以來經濟事情の好轉に

取引所相場の抑制に出酸した、當

朝鮮は收穫減、際数から

不足高敦濟縣移入雜級、身營輸發 きく筋内の締給計並が樹立され、

一競に暫定的抑制をみてゐる、か

いで朝鮮慶村の經濟力が避力性

た、また一方難談の関格を公定しの指定をなし基準百四十一週とし 格等統制令による最初の法的價格

地米圏の五圓月上に順じ十一

で関格艦制は一腮整備されたので ある、また節米統制と並行して大

部落に日常の生活に移し入れるこ

とは、より大切なことである、内地

食糧管理特別會計法案

切下け、この級に各行政措置を行

である、内地米置卅八國に対照し 月施行米穀市場會社令により特殊 を全層、十二月に明鎖米蔵配治統 總動員法に基を十二

館で二百五十萬石を統制下に置く 目標で進んだのである、これが統

れない ▲それから 半周の脳家は

曹へ、十五年七月には朝鮮雑穀 制令を公布施行し、現行統制方式 を法的に懸備し終つを、同時に個

重要なばかりでなく堆肥や動

物飼料として映くべからざるもの

である、しかるにその大部分を燃

· 古人東 和田卯助商店

株式市況(凱恩) 京の | 三本 | 金金文章安

決意教たに 檢應

鮮展の彫刻

伯 Œ

會社組合便り

洋盆の先生に釈在されたものだ。なかった。自分等の出品する時に めてしまった。その上頭紋で彫刻 でれで冤まづい事が多くてつい止 那婦人の足がそれである。 には人態恣い。こしてしまる、 り、盛んに噛形を削り出す、

・ 文化 ・ 文化 ・ 文化 ・ ない。 遊休等力といる その既になると、何と都會に は遊休者派の勢いことか。 假は思ふ。 さ人も、若者も、女も子供も、さんとない。

年八昭和拾八年四月營拾日王精诚陈式自礼师更 監索 次、昭和治八年四月 大河北市以 監査投 各新株排込額ヲ五拾式曾北巡運 昭和拾

動務時間は瓢覧型だ、一概長の説をお披露すると 魔食で

日念記の時

と時の縁軍を張開、

【村岡特派員 (朝鮮軍報道班員)記】

ところどころを密 銃が耐を及物でミネ排ちするやう れらの斑貝をちには一ラーつが現

平腹部から大同江に沿って東へ

ゆく、それだけに強員の暗截と希 望と感波は大きく膨みあがって 質の微微から破壊され、

総てを自紙にして費用な酸酸

なかった、それは人の勞苦を批評

法僧の鳴聲が遠くて流れた、誰も この夜は 前級の 足隊さんは――

し得る時は自分が全然勞苦の

カレ棉ーを字文性敵 ノ生誕の筆鉛本日純

本社特派員(羽鮮軍器

勞苦追ふ夜野の行軍

越え山原を辿り青草のムツと困せ

でに卒業生の就職狀況につきかね 変の半局恩生の内地震恩狀況なら【東京電話】朝鮮戦恩會では本年

2年 島背 年受験者に目立つのは

3 V

決戦績く 出動しよう て放送、全鮮の各時計量では一 個例によって時計の無料修備 長が時を守り

サて深厚生部で後八時から

一瞬間

祝泉務を初め総力運動、貯蓄奨歌

つた區制を路々十日を期して電施

この脚類的行政機構の强化によっ「東九、西大門五十一、臨山世五、東カ

配給も人學も奇留から帰還

番茶 のである 積極的に新なる活動を開始するも 民化に戦ふ府民の中心保御として 整備板底に努め野番増弱に半局屋

別総会廿一日より廿六日迄附内を認保受主いする、参加者は彫内を認保受主いする。 町修養原道場で要行線成畜を単さ のは一般の修養政策を目指す京城 凛烈府廳員の錬成

が山本連につい

臓を低け~――と墨扱選しい決代々に纏がん~~鬼畜米英の心 の職場々々には~山本元 の玉と燃やして挺身の 増蔵に、勤労奉公にこ

株式會

社 社

を治すには 中 が 一番 立 を治すには を治すには

大野陽南田事法郡鐵都市委員會に

断任の豫定である出席のため十日を入城し十三日朝

更に目下湖州旅行中の修養関道場

素晴し

高、專は昨年比三百名の増加 い入學率

任敬師、被長などの意見をよく

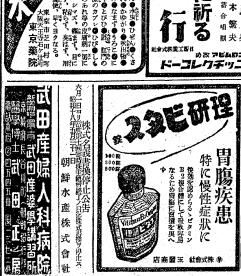


店商量玉 社會式株 (1)

格者は一千四百廿名(うち五十九 職者は八千六十一名でそのうち合

校への多数志願が

| 副優位の当年に直変的に要認の増の一切、更に足役法の貨施に伴び、牛の一般がとは一層力を注ぐさであ





のまゝ時間を設守し、舵率をあ 官職、會社、工場などでは出動 致と近行が一致してゐるからで 仕事上からのみではなく精神

れば四巾一ばいで縫へる、仕上は

考へてゐる人がゐるかもしれない

太平洋は増强

341**到で血渗脂はniffi油**

が良いけれども率先して短袂にす

二文七尺となり五。六尺の大節約 主幹運沼門三氏の 來版を機 會に

直接の 指導のもとに 新作會議員

はず、半脳二千五百萬がける只今から度行して行から

間

「年こそ央戦の年だ、といばれてから半ば、決戦の構へは敵々强

生活は手近な協から職質に徹底的に質疑への第一歩を踏み出さう まつ今月の三頭班が暗亦頂である時間の徹底的動行、國民服常用 決敗化し、何が何でも勝ち扱く決成生活に鬱逝しよう。その決職

といふのである。たゆみなく時間一るやうにネクタイ、カラー・ワイシ

壽命の短い農家の藁屋根

海軍特別志願兵制の

高盛

体年から漸次に麥稈葦化

慣習から一駆にはその質別を期し

水服は勇敢に

· 切替

も協力し背圧地であっても國民 つた、年間殴村の概屋根は毎年一 そこから浮かびあがる驚は堆肥に 非能率的で持久力のない朝鮮のの一各道へ通牒を浸した、この認材生

日常生活に深い

亞東大け築で資投 てした書類解線和預換の者心初 キガー(無時勢慢園類)の評語 皇所り駅に方のみ込申録でに ・仕奉料無 資源繁盛の祭資・

業券證價有

馬糧の献納

永登浦日婦 分會起つ

程屋根様式もいまの郷屋根のやる

接つ日籍、寄留、兵事各種聡明、御殿副府民の日常生活に直接關係を けふ七區役所晴れの店開き

9

進んで私達の手で出來ること られた大きな任務であるが、ア

日本犬のお獎

柴犬。猪犬。秋田 〇日本犬には米肉不用

制度施配念大器演曲』を開催する 國精神の監起』の題下に一時間半

大·獵犬報國 在城市外 院在城中本洋犬聯盟 中大型綠蓮星 更切手十萬 すると頭を台なしにする

昭和徐八年五月察拾壹日各社株主總會三位、以上五月家拾壹日各社株主總會三位、明和徐八年五月察拾壹日各社株主總會三位、以上五月家拾壹日各社株主總會三位、以上五月安全。 「中人月五日家拾壹日各社株主總會三位、以上五日安治政後、義州縣山株式會社ヲ 「中人月五日家拾壹日各社株主總會三位、以上五日安拾一年 「中人月五日家拾壹日各社株主總會三位、以上五日安拾一年 「中人月五日家拾壹日各社株主總會三位、以上五日安拾一年 「中人月五日家拾壹日本社本社」 「中人子」

入型線)仔犬定質をお原信)仔犬の選び方

アイス 一大 一川歌 完全消化 で全消化 明治京業就 所

社會式快響音本日 他 出面面申申提 動接日 込込出 豫方時締場書 場

等の胸を打つノーシの和唱は我いかの和唱は我にと決定要能が下ゥーがの和唱は我に対している。

りよ日世月七布配 校三赤吋二十 組枚四赤吋十

¥ 30.08

附掛説解・譜徳

遇

身間治健ニシテ労働ニ堪エ得ル学歴ハ劇民學校四年修了福度以

式會財田商金化一東京市神田區銀沿町三ノ一東京市神田區銀沿町三ノー

京島 部

一、待

業集人工 職人員 務員者 1)年齢ハ第十六後以上三十五歳末・八選担料、油脂、金属、化弾了楽奥・八選担料、油脂、金属、化弾了楽奥・八選担料、油脂、金属、化弾了楽奥・八選担料、油脂、金属、化工工工工、

資

就募求

集 對核式會社與用工場

京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城府旭町二丁目八番地東京城市地域

三雄康報國ノ最適利ナリ祖シ消化機能す意郷シ炎楽すりの最新年代ノ合理的高級貿

月やくの方や御心館の人の方や御心館の人といこうりお田り

日ほど切なる時はない

年で二回目の特題である、現在進

を味げたが、更に明十一日から

◎曜をずむば止まじへの愛園班の

京城府に概案の国制が實施された

吸洪同主船

(22)

0)

長課務内中田 答一 問 一 と

大空に軍用鳩は飛ぶ

京日案内

第2 文脈な殿、ノモン (で) 自の原語を観した のに) 自の原語を観した の原語を観りた い、日本では日語 の原語を変加れな い、日本では日語

かありません、京城印用協

蠥

は瀬淵張敏から以後だとの

[155] 中野 府民の決戦體制完

を訪れ敞金した、なほ同日同部の

本経数し、貯蓄能に低突、関係の消 に工町電標料能量を初め関係代表を 工工町電標料能量を初め関係代表を で工町電標料能量を初め関係代表を

の地、酸器の最嫩に

千人針》

街頭に立つ崇話な半島の母の姿を

原兵の役が子に送る千人針を以て

母性愛が潜み出てゐる、竹添町三

日退场院公園了

晴れの特選

(1)

を投げすて、

回收金屬は買上げ せると、駅のて聞き合つた。

神中報比機上で、

京業町や日本 ・ 選・採・用 ・ 工・選・採・用

彼は、朝鮮への途上、一足先にまでもない、井鵑俊六。 **感氏をめぐるその一派の耐臓がひ**

東大門、城東兩地區供出に拍車

會を 開催/金融回収はこれを 取

ランナイ料(日本) ・ 18年 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184 | 184

要語される秋、全北道では一般が

一人の無爲症食者があつてはならぬと、道當局では更に國民勢

金することとなった、今年の関

る、野職さ名画のラツキョウ料

くだめには単編の光足を完全に

「金州」今我々一願図 民に課せられた最大の 田大東亜取の完遂 でありこの決職を勝拔

米の増産へ一段ご拍車

今年こそ三百萬石必收へ

十ケ所に付き全刈り及び坪刈り の代表邑面を殿定の上一の邑面

会とは、 ・ 本のでは、 ・ では、 | 四丸屋本店

関ジ記載 防諜線を行く 陸軍航空戰記

商學校·灣坊州·官公禮向學 明論式 在庫豐富 買住侍

冠本(2)1251

クロダ幽科

医学博士 白川 寛 京城元町-丁目-〇八 (元・平岡医院 跡) 電話織山伊1151

アイロン工業用及電点



老孩防症 會



隔普 X内 離通 光科 病病 報一 室室 科般

食料品質

一三五番地

科外科研则

秋岡商

能職來實資 照相 員

女子事務員採用 本語學和2000年 方線學和2000年 京線學和2000年 京學和2000年 京學和2000

八日上方五日 本 二 一 八日上方五日 門領太郎・最上、光子の一般大郎・最上、光子の一般大郎・最上、光子の一般上、光子の一般上、光子の一般に対していません。

家政婦人用婦

建築修理

明太紫紫

染修繕改

よ一居

· 原對 · 京野

頭をよくせ

地方特約店募集 中華 皇

城東 **日祖**

指|監| 四日より 鍛鍊成果篇 - 日より 必勝取鬪篇







治しませら ながびくと 可倒です と で早く













ちよつとの傷も















を開始している。 18年の17年日 - 18月1日 -

可制

任在する一種の物撒で、窮則は、

閣顧問に松本氏

最近頃に北部佛印各地を狙つてあ るが、八日正午より四時間半に

敵機撃退 佛印盲爆の

常任機務會、同一時半點務會を本 【現京地語】紫欧密では八日正午

増産動策につき説明を競取感験を

對議會策協議

翼政會總務會

超重點產業代表揃る

し九日内閣より左の如く後令され 町掛 航空場であるひたら極工製な火郎田を内閣離間に加へるごと、 の見老として同時に駆破、螺金閣

されてあるに對し石炭界代表に相

所牌館中將 相 频 凱 管牌館中將 超 秋 航

秋山

的名名委员

付ての施行規則は、近く公布する

敗正の要領を敵軍に申述べると第

の有效期間が削了するので、更 以て施行後綱五ケ年を綱過し、

館欧正城補して施行せらる

間を五年間延長すると共

七

ル上空で空中戦

聯した 鑛業の着手、繼續稼行の許可制す はち雛業許可合に相富する 內容で適用地域 察と頂點主流を期するもので近く施行野脳の指定をみる、野野 織物を九日附朝鮮一圓金礦及び した、次は鑛業の出願制限禁止條項で一

大河内、藤原、結城、山下、河市た、これを以て内閣縣間は豊田、

鳥譲したるもの、又一下七氏を内閣郷間に託献いたが、一次の賦與を敗めてあるが、さきに対る方がで放り、 前月六日豊田忠永郎氏以 「娘の職立に関し還る破骸を急げ参いすると共に、 昭和十 するため去る三月内部職問師接を「戦争をਧね、職力者職の非儒師方」 「自日後、番鰡政友」 闘治し、向月六日豊田忠永郎氏以 「娘の職立に関し還る破骸を急げ参い者がて後り、其一動員して賦睦郷經説師の関帝を期」で取除職と前巻十妻回にわたり扱

しを撃墜

つた機群は七日ルツセル上空に於いて日本機と変戦、わが方は七機を失機群は七日ルツセル上空に於いて日本機と変戦、わが方は七機を失

七日夜新内閣制限完了に催り次の

ルゼンチン大統領ラミレス勝軍は

係を維持すべき解疏的政策を確一ルゼンテン新ズ酸領ラミレス修筑・ 従ひ、米刑諸國との友好協力關 【プエノスアイレス心自同盟】アアルゼンチンは現在の諸係的に

亞新大統領聲明を發表 は現在のところ中立政策を持續

現在は中立政策

米空軍獨立案

ーヨークからのロイター電報に

を加へた結果、ある程度の損害を 一回目の場所

【ローマ八日間図】併作司令部会

機に関し、沈戦を守り超響その他一生じた。と開版に發表した

血血

シホルム八日同盟」ソ聯

正午の公司で『獨空軍は五日

ゴ市灰燼と化す

獨空軍第四次爆擊敢行

営局所はチュニジャ東部ケリビア

護送船團攻擊

ラムペトウサ(領)島上陸の英軍殲滅

十間の限力ラムバアウシ際上陸作一米國の空軍部隊はキプロス間に集一を監開し、東部職員における赤軍

職を企園した結果地中海の影機は一緒、バルカン半島傍にギリシャ西

部に對する機関を企園してゐると

てドデカネーズ階層が至クレタ関

ニミツツ歸任・デ

ペー密軍配着アルバート・フライ | ペルリン八日 問題】 デーエ ヌー

ク少佐は蜀を軍の第四次ゴー

行中海原際機能は四、五、

しことでする。 フ釈理工場は前三 フ釈理工場は前三 フ釈理工場は前三

は石炭一千目萬トンの損害を蒙にわたる炭坑難能によって、米 石炭一千百萬噸

一座を企園した宮八日次の通り愛姿した 英郎がマルタ園とチュニジャの中

に動し上院を企園したが、イターへてゐるが、さらた泛頭繁聚が1英雄は七日伊領ラムペトヴサ路 | 福軸艦隊が数回にわつて砲艦を加

印度軍將兵も動搖

以英暴動愈々熾烈化

|田殿内部の風動も食機脈の関照に 対する反威は最近急脳に形まり、 度勝兵の暴動さへ無へられてゐる 撒いた結果、印度質弊兵の英國に

ル、ピハール、オリツサの東部州

すでに強人解複数名は剛殺された

白兵戰展開 クパン地區で

ストフ四方地區の安全を確保するが軍はロン地區の映版に焦慮するが軍はロ

←民党がのため九日本社

保健に

防三病後の回復促進にも、

間の伊衛ラムペトウサ層に敵前上

ローマ八日同盟】伊軍司令部は

来、短風各群は横り幽洲大躍ら地(と微)と一番が至った。近風各群は横り幽洲大躍ら地(と微)とも防御神道が至つ出中形でる門路神道が至るの数を全国してゐる

る旨報道してあるが英語がシチリーことは解鍵質と解される、さらに一つてある模様で、東部路州では取

蠶繭増强に頑張れ

府都島とす(二)競進の單位

【ローマ八日 同盟】 英國 前相テ

何處にか出動したと係へられ、

【イスタンプール八日同盟】ニュ の眼閣策にも対らず、會議派を中

枚急に 純粋や急病時の救急手當に

頭重のほせがい 同のコリ

國際店にあり

の林ドラミン

が酸性回波の潜化還元にあると

0 根 本條件

結核征服

完全消化 ピルツ剤

関之を秀曜相称す

「施設所では高く図券機器」所能製入機能除式資配後援のもと、野船出長、矢器用引、胡原製入費・100円の関係製工業・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製工業・100円の関係製入費・100円の関係、100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係製入費・100円の関係、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、100円ので、10

一回供出競進會開催

周月100

に第二回駆闘供出競進會を開催す

我が爆撃に漆煙を吐く

、米空母

精腦を主藥とせる良藥至純至高の貴重動植物 且つ溫和で優秀なり。の作用は、極めて緻密

創造力の缺如

øj"

遺憾

第一次個紙で昭和十

酸硝とでも可ひますか、現在の図

大猷別城後佛側四五族出の治宗、 一次都の著も多数第出した。第二 のかる著も多数第出した。第二 のかる著も多数第出した。第二

在十八年の崔進奏原
「決戦下の実践を踏る。」

東朝の

成フランス派

「李殿祭の後本龍楽部、次のやうヒーアリズムといった不健全な登録が

に対ち當

原氏今こそ日本郷目の祭師

決戦下牛島美術を語る

三

電ポントが浮びあがつた、これを金と六百萬冊、その紙銭二百廿五

尊い體験を活

農道職員鍊成隊歸鮮

殿昌氏(全北殿會)が一行を腕のことばを興へれば、隊長

朝鮮の農村陣頭に起って整闘す

拠地からプラウで眺ばれた玉

然の埠頭人夫

職員生徒が神式による獣納奉告祭 を執行したが、銅像は九日朝木山

の戦を挑みつゝある時、 京城府で 西路が今や職場を職場として烈火

壮烈岩村中尉機の自爆

びせこれを徹底的に機能するやこ

上田同盟常務母堂

安東證券株式

送付乞フ 詳細専多量購入致シタ

返事可仕候

所

が少女(東川紀)淡江春郊(松井)阪西場も一通り観せて貰ひました

地でも『教室なるもの』へのひた。しい眼でよる教育が加へられつく。道に外れたからこそ本來の表に強地でも『教室なるもの』へのひた。しい眼でよる教育が加へられつく。道に外れたからこそ本來の表に強地でも、機動機とも物。アメリカやエメヤに織ひされて臨

日、宣うや刀自な郷田原本頭八代路宮日、宣うや刀自な郷田原本頭八代路宮

現今中國人のあひだでよく云はれ

子を守らせ、武昌城において、孫 この締結に加へて、更に、丞和 とこの締結に加へて、更に、丞和 とこの締結に加へて、更に、丞和 と

たであり たであり たであり 社 教育 く異常は 切封日十 三浦 光子 謙子子 !劇喜春青讃映竹松る出り罐に夏初 治 明





所に継ばれ散納の手鞭きをとつた 校長以下代表生徒卅名の手で武官

たいかな異な解べて、國際的にというな表である。 これを派配させる趣意報もあったと、もちろんである。 日の所へも、同様に成都へも、城中の批け、 とにいのうちに云からぬものを抱い 大とにからかちいる。なぜといくは、 大とにからかなない。なぜといくは、 からである。 一部で変形とあた。 大野橋村(絶) 節が前



特进高段看勝拔戰





けふの市況

本学 八段 金 齋藤銀火町 中、 北段 金 齋藤銀火町 地 金 宮 公開三 町 南 京町 (全) 三五 (本) 三五 (本) 三五 (本) 三五 (大) 4 (五) 4 (五)

出遅れ狙ひ (九日)

器の輸出 【167】

では、 というしょ というしょ というしょ というしょ というしょ というしょ というこう おが知明が不断に被 を打ち吹いて、 御客に導きつくあるは中ませるもりません。 とん コース はいっちょう はいっちょう はいっちょう はいっちょう はいいん かいて、 はいうなることを、 大いに 飲水気吹きできることを、 大いに

昭和十八年六月九四十八年六月九四和十八年六月九

の生成境強硬に関れるのである。

この仇は増産

ざ聖將の忠靈に報い

生き抜け

本魂

[1]

取り ・ つた十二月八日、世紀の猛勝山本 で ・ つた十二月八日、世紀の猛勝山本 で ・ のた十二月八日、世紀の猛勝山本 で ・ のたかなる名は焼きり、われ の

嬉し 人糞乾燥肥料に成功

5

午後一時より邑會議室で開露

明發の街 献げようと窓

教科書、二度の勤

8

戦ふ學徒の精神錬成に凱歌

閔泳徽子雷の銅像献納

ありく韓での数くである恋関が徹下子酸の顕像も活躍変調入しく仇魔子酸のため近難性された。 この動像は子母の切りを高へ、 この動像は子母の切りを高へ、

京城府會垂範 陸海軍へ献金

が酸米英を吹き潰むと年間 三千五

猪印のみとり粉本舗